



東京會工会だより

No.21

平成31年4月20日発行 東京會工会事務局 埼玉県久喜市久喜本764-8 田中健一(42E) TEL 0480-21-6006

東京會工会活動の記録



東京會工会会長

田中健一
(42年E卒)

春の陽射しがますます明るく、心地よい暖かさを届けてくれる季節となりました。皆様におかれましては、お元気で過ごしていただき、お慶び申し上げます。また、会運営にご協力頂いている皆様に感謝申し上げます。

さて、東京會工会は今年創立百八周年となります。明治四十四年九月十日東京神田の「ときわ」にて、植村寅生氏(明40T)小沼俊春氏(明44T)等一回から五回卒業生十二名が集まり「東京福工会」として卒業生自らの力で同窓会を結成しました。その後、昭和十六年十一月の定時総会で「東京福工会」を「東京會工会」と改称され、現在に至っています。

しかし、それらの経過記録は見当たらず、今では「会工百年史」や「東京會工会々報百周年記念誌」などの年表に頼るしかありません。創立から昭和二十年の太平洋戦争終戦までの活動記録は、定時総会を三回実施したことが年表に記載されています。最後の総会は、昭和十七年十二月に新宿「安田牛肉本店」で開催され、会則の改正などが審議されているようです。創立から三回だけという事は無いと思いますが、現在の様に通信手段が発達しているわけではなかったので、大変であったと推測します。

戦後、昭和二十三年から昭和四十年にかけて記された「東京會工会記録」によると、昭和二十三年一月二日、当時の東京會工会会長植村寅生氏(明40T)と幹事長佐藤勝次氏(大8T)の二人が会談し、昭和十七年総会後中断していた活動を再建するために動き出したことが記載されています。戦後の混乱期で居所さらには戦場に出兵し、無事帰還しているか等、同窓生の把握から始めなくてはならず、苦勞の連続であったと思います。

その後、東京會工会再建の一步となる総会が、昭和二十八年五月三日戦後初の総会が代々木文化会館で開催されました。出席者は来賓四名、会員七十一名。案内は三百七十一通、不明五十、返信無し百三十五通。案内は開催日

の二週間前位に発送されています。その後の総会案内もほぼ同じ状況の様でした。また、総会は春季・秋季と年二回開催されています。昭和三十五年まで続き、翌年からは春の年一回となったようです。また、本部同窓会を地域総会持ち回りで昭和三十一年から昭和五十四年まで続けられ、東京會工会でも四年に一回位の割合で開催されていました。昭和二十九年から上野精養軒が会場として主に使われるようになりました。

来賓には、学校長始め松井春次氏なども出席していました。その他に学生代表として四名前後参加。昭和三十九年頃まで続き、昭和四十年頃まで、出席者の中に新卒会員が多いときには五十名程が出席。会費は三百円。昭和三十一年から卒業年度によって三百、四百、五百円と区別するようになりました。昭和四十二年頃は新卒会員が五百円、他は千円。と徐々に値上がりし、平成二年の創立八十周年記念総会では一万円の会費でした。余興なども豪華で、本職の漫才師や奇術師などを招いていた様です。

年会費は、昭和三十年から三百円徴収。徴収方法は地域及び職域の幹事を任命し、その方達が徴収、昭和三十六年からは振込に変わりました。その後一時中断し、平成九年から年二千円の徴収が再開され、現在に至ります。

会報は、昭和二十九年「磐梯」、昭和三十四年「鶴ヶ城」、昭和三十五年に「東京會工会会報」が創刊され、昭和五十年後半まで続けられ中断。平成九年二月、「東京會工会だより」が発刊され現在に至ります。

昭和四十四年春「会工懇話会」なるものが、有志十五名で設立され、発起人に現在顧問の鶴川平四郎氏(21L)の名前がありました。趣意は、懇話会会員の向上と懇親。併せて東京會工会会長を強力支援し、会の発展に寄与するということ。記録には懇話会が主として活動した記述もありました。

最後になりますが、もし、大正・昭和の時代の総会資料や会報等をまだお持ちの皆様、事務局へしばらく貸与、もしくは贈与して頂けないでしょうか。東京會工会の歴史を探ってみたいと思っております。



学校の近況(会工祭について)



会津工業高等学校 校長 二瓶 賢一

東京會工会会員の皆様には日頃より母校の教育活動にご理解とご支援を賜りまして心より感謝申し上げます。

この度は「東京會工会だより」第二十一号の発行、誠におめでとうございます。また、昨年六月十六日に上野精養軒で開催されました「東京會工会総会・懇親会」には一昨年に続き、お招き頂きありがとうございました。

その際には、役員や出席者の方々には大変お世話になりました。私は先輩方から、在学当時のことや現在の生徒に望むことなど、いろいろなお話を聞かせ頂いたことを、学校の活動・取り組みに活かしていきたいと考えております。

さて、東京會工会の皆様には母校の近況として、昨年開催しました公開学校祭の「会工祭」について紹介します。三年に一度の「会工祭」は「未来に繋がるものづくり」のテーマのもと、十月十九日(金)に開会式と仮装パレード、二十日(土)と二十一日(日)に一般公開、二十二日(月)閉会式という日程で開催しました。生徒・職員・保護者の皆さんの協力により、三千五百人を超える来場者の方があり、多くの方々から展示や発表等に素晴らしいとの高い評価を得て、大成功だったと考えます。

開会式後に、近隣の方々に会工祭開催P

Rのため、工業各科毎に趣向を凝らした仮装パレードを学校から神明通り・中央通りまで歩きました。校内の展示や企画の全てを紹介することはできませんが、工業科においては建築インテリア科「幻の国立競技場VS新国立競技場」、セラミック化学科「ろくろ体験コーナー」、機械科「旋盤加工実演」、電気科「電遊ワンダーランド」、情報技術科「成果発表」など。クラス企画では、建築インテリア科一年「ビックリハウス」、セラミック科学科二年「カフェ」、機械科三年「お化け屋敷タピオカ」など五十九もの企画・展示がありました。同窓会からも「からくり人形の実演」ということで展示に花を添えて頂きました。

会工祭後に同窓会役員の方(昭和二十六

年卒八十六歳)とお話する機会があり、戦後の第一回・第二回の会工祭の思い出をお聞きすることができました。戦後第二回会工祭は、昭和二十四年十一月に開かれ、実験テレビを放映し、隣の教室の被写体を放映する単純なものでしたが、大盛況であったこと(参考:NHKテレビ放送開始は昭和二十八年等)のお話を聞きました。それ以前の会工祭については、第一回会工祭は明治三十九年(一九〇六年)十一月に「第一回製作品展覧会」を開催し、即時販売並びに諸機械の運転その他実習状況を見せ、三日間で来場者一万二千余人との記録がありました。その後、製作品展覧会は毎年十一月に二日間開催してまいりました。この製作品展覧会が現在の会工祭となったよう

創意工夫
~未来へ繋がるものづくり~

平成30年

会工祭

日時
10月19日(金) パレード 13:30~15:30 (雨天時中止)
10月20日(土) 一般公開 12:00~15:00 (最終入場14:30)
10月21日(日) 一般公開 10:00~15:00 (最終入場14:30)

場所 福島県立会津工業高等学校

※会場に駐車場はございませんので来場の際は近隣の有料駐車場をご利用になるか、公共交通機関をご利用ください。



です。毎回大勢の来場者があり、四万人を超えた回もありました。昭和十四年(一九三九年)の二十八回より会工祭という名称で開催されました。また、第二次世界大戦中(昭和十六年から昭和二十年)は開催されませんでした。学校もまた大きな歴史の中にあっただと感じました。歴史と伝統のある会津工業高等学校において、今回の会工祭もまた、全校生徒が一つの目標の下に各係・各分担を協力して、全員が力を合わせ「会工祭」を開催し、五十五回目の会工祭として歴史の中に刻むことができたと考えます。

東京會工会総会に思う



佐藤 賢二 (43年G卒)

平成二十七年の東京會工会総会に初めて出席、以来毎年出席している。きっかけは、平成二十六年九月にシニア社員を退職、六十五歳を迎え派遣社員になった時、それまで、毎年総会案内が届いていたものの、近況報告のみで出席を拒んでいたが、少しは世の中に出てみようという思いが強くなったためである。

初めての年は43Gからは私一人の出席であった。41Gの中島先輩をはじめとして多くの先輩方に暖かく迎えて頂いたこと、そして同級生を誘って来年も来て欲しいと言って頂いたことが、同級生を増やしながら、毎年継続して出席する弾みになった。

総会は淡々と進行し、その後の懇親会が最高に楽しい。会津と言うことで乾杯は日本酒、これも最高。酒を大いに酌み交わし、同級生や先輩諸兄との歓談、そして余興や母校の校歌、応援歌等で大いに盛り上がり、あつと言う間には過ぎて行く。

総会の会場となる上野精養軒は、昔CMで見た老舗。このような素晴らしい所で総会が行われるとはなんと素敵なことか。出席してみると、精養軒は同窓会のメッカのようになっていることがわかる。

最初に参加した年は、少し早めに現地に着くようにして、上野恩賜公園、不忍池を見て回った。以前に来たのは、確か中学校



の修学旅行か、家族旅行か忘れてしまったが、それ以来本当に久しぶりである。地方から来た者を良い気分になさせてくれる。それから毎年その様になっている。二年目は同級生二名を誘い、石田君の計らいで東武特急スベシアにて朝からお酒が入り、不謹慎ながら大名旅行気分でお酒が入り、三年目は二名、そして四年目の平成三十年は円卓の半分を占める五名が出席した。43Gとして大勢の出席数を擁するに至った。現在は43Gの三名が常任幹事に任命されている。私もその一人として、同級生と共に東京會工会の発展に微力ながら貢献したいと思っている。

東京會工会総会 30年6月



特別講演会 テーマ 「ふるさとに、想い深く」 (演者) 昭和四十二年卒業生 宮河悦子

講演会開催される

総会を前に同窓生による講演が行われました。講演者は、昭和四十五年デザイン専攻科卒業の宮河悦子さん。演題は「ふるさとに、想い深く」。会津と現在お住まいの川崎市麻生区における環境問題やボランティア活動についてでした。

宮河さんは、磐梯町出身、昭和四十三年会津女子高校卒業後、会工デザイン専攻科二期生として入学。卒業後、東京の大手企業に入社、新聞広告やポスター・展示会ブラスなどを企画、退職後、ヒープ(生活者と企業のパイプ役)と呼ばれて働く女性や全国ヒープ協議会の事を知り市民活動を始めます。現在は、「まちはミュージアム遊歩道ファンクラブ」里山フォーラムin麻生」等や故郷の「環境省裏磐梯地区パークボランティア」に参加、活躍されています。

平成31年度東京會工会顧問

24T	名譽顧問	室井 忠六	29C	顧問	岡島 文弘
23T	顧問	目黒 道男	31C	顧問	秋山 利光
24T	顧問	五十嵐 栄	27M	顧問	田場川 善雄
34T	顧問	小池 清	32E	顧問	岡村 進
21L	顧問	鶴川平四郎	32A	顧問	金子 昌輝
25C	顧問	石見 勝雄	35A	顧問	五十嵐 昭夫

平成31年度東京會工会役員

42E	会長	田中 健一	41T	常任幹事	猪俣 和男
36E	副会長	堀 雅宏	33K	常任幹事	五十嵐 清夫
38M	副会長	伊藤 孝行	39K	常任幹事	石本 清八
40M	幹事	戸野部 武彦	35C	常任幹事	山内 尚武
34T	副幹事	石綿 弘	37C	常任幹事	佐藤 賢二
35L	副幹事	芳賀 勝義	43G	常任幹事	佐藤 義重
41G	副幹事	中島 政彦	43G	常任幹事	松本 俊一
44M	副幹事	渡部 雅俊	38M	常任幹事	佐藤 利秋
46M	副幹事	水上 強	39M	常任幹事	小桧山 敏
40M	会計幹事	鈴木 邦男	40A	常任幹事	坂本 栄吉
43E	会計幹事	内川 義則	40A	常任幹事	杉山 正行
34K	会計監事	邊見 輝夫	46A	常任幹事	内芝 良吉
43K	会計監事	山田 利廣			

東京會工会の活動

一、平成三十年活動報告

- 平成三十年
 - ① 四月四日(水) (新千葉カントリー倶楽部)
 - ・第29回東地区ゴルフコンペ 17名
 - 優勝 高橋和寛(40A)
 - ② 四月十五日(日) (上野・精養軒)
 - ・在京会津高校同窓会総会
 - 田中健一会長 出席

- ③ 四月二十日(金)
 - ・「東京會工会だより」発行(第20号)
- ④ 五月十二日(土) (浅草文化観光センター)
 - ・第一回役員会 14名
- ⑤ 五月十九日(土) (郡山市・三松会館)
 - ・郡山會工会総会 戸野部武彦幹事長 出席
- ⑥ 五月二十六日(土) (神田ソーシアル棋苑)
 - ・第二回囲碁将棋大会 6名
 - 優勝(将棋) 渡部 弘(33L)
 - 優勝(囲碁) 堀 雅宏(36E)
- ⑦ 六月九日(土) (上野・精養軒)

- ・東京若商會総会
 - 渡部雅俊副幹事長 出席
- ⑧ 六月十六日(土) (上野・精養軒)
 - ・平成三十年度総会 67名
 - (来賓 10名、会員 57名)
- ⑨ 六月二十三日(土) (大阪市北区宮根崎八幸)
 - ・近畿會工会総会
 - 田中健一会長 出席
- ⑩ 六月二十四日(日) (名古屋市押切・味波)
 - ・東海會工会総会
 - 中島政彦副幹事長 出席
- ⑪ 七月二十一日(土) (貸会議室プラザ八重洲北口)
 - ・第二回役員会 16名
 - ・總會反省及び会計報告他
- ⑫ 九月一日(土) (鎌ヶ谷市大山園)
 - ・平成三十年度秋の活動計画について
 - 梨狩り 22名
- ⑬ 九月二十九日(土) (湘南台・弁慶果樹園)
 - ・芋煮会 & ぶどう狩りとBBQ 28名
 - (会員20名、同伴大人5名、同伴子供3名)
- ⑭ 十月二十日(土) (会津若松市いづみや)
 - ・同窓会総会 田中健一会長 出席
- ⑮ 十月二十六日(金) (富士平原GC)
 - ・第16回西地区ゴルフコンペ 12名
 - 優勝 渡部 雅俊(44M)
- ⑯ 十二月一日(土) (東京ガス 四谷クラブ)
 - ・第三回役員会 13名
 - ・秋の活動報告・反省
- 平成三十一年
 - ・平成三十一年度活動予算について他
- ⑰ 一月十九日(土) (東京ガス 四谷クラブ)
 - ・顧問・幹事合同役員会、新年会 20名
 - (顧問 1名、役員 19名)
- ⑱ 二月二十八日(木) (会津工業高等学校)
 - ・会工同窓会入会式 田中健一会長 出席
 - 母校卒業生に東京會工会名入りタオル贈呈 230名

二、二〇一九年度活動計画(案)

- 二〇一九年
 - ① 四月中旬 『東京會工会だより』発行(第21号)
 - ② 四月二十一日(日) 在京会津高校同窓会総会(上野精養軒)
 - ③ 五月十一日(土) 第一回役員会
 - ④ 五月 郡山會工会総会(郡山市)
 - ⑤ 五月二十五日(土) 第三回囲碁将棋大会(神田ソーシアル棋苑)
 - ⑥ 六月八日(土) 東京若商會総会(上野・精養軒)
 - ⑦ 六月十五日(土) 東京會工会総会(上野・精養軒)
 - ⑧ 六月 近畿會工会総会(大阪市)
 - ⑨ 六月 東海會工会総会(名古屋)
 - ⑩ 七月二十日(土) 第二回役員会
 - ⑪ 九月七日(土) 梨狩り(千葉県鎌ヶ谷市大山園)
 - ⑫ 十月六日(日) 芋煮会 & ぶどう狩りとBBQ(藤沢・湘南台 弁慶果樹園)
 - ⑬ 十月十九日(土) 同窓会総会(会津若松市)
 - ⑭ 十二月二十五日(金) 第十七回西地区ゴルフコンペ(富士平原ゴルフクラブ)
 - ⑮ 十二月三十日(土) 第三回役員会
- 二〇二〇年
 - ⑯ 二月十八日(土) 顧問・幹事合同新年会
 - ⑰ 三月二十八日(金) 同窓会入会式(母校卒業生に東京會工会名入りタオル贈呈)
 - ⑱ 三月一日(日) 母校卒業式
 - ⑲ 三月七日(土) 第四回役員会
 - ⑳ 三月二十七日(金) 第三十一回東地区ゴルフコンペ(上野原市・レイク相模CC)
- ⑲ 三月一日(金) (会津工業高等学校)
 - ・母校卒業式 田中健一会長 出席
- ⑳ 三月九日(土) (浅草文化観光センター)
 - ・第四回役員会 16名
 - ・平成三十年度決算及び活動報告確認
 - ・平成三十一年度予算案及び活動計画案検討
- ㉑ 三月二十九日(金) (上野原市レイク相模CC)
 - ・第30回東地区ゴルフコンペ 12名

第二回囲碁・将棋大会報告



内川 義 則
(43年E卒)

平成三十年五月二十六日(土)、第二回
囲碁将棋大会を神田駅前の神田ソーシャル
棋院で、午後十二時三十分から四時三十分
までの四時間に亘って開催しました。

対局の参加者は、渡部弘(33L)、佐藤
彪(40F)、大友昭三郎(28E)、小檜山忠
(31E)堀雅宏(36E)、内川義則(43E)
の六名。オブザーバーとして田中会長と戸
野部幹事長の二名が観戦しました。

囲碁の部の結果は、堀氏が優勝(三勝)、
大友氏と渡部氏が二位(二勝一敗)、内川



氏が四位(四敗)でした。

将棋の部では、渡部氏が四勝で優勝、小
檜山氏が二勝で二位、佐藤氏が一勝で三位、
堀氏が四敗で四位という結果でした。

今年度は二回目の開催でしたが、参加者
は六名となり、昨年より三名増えました。
終了後の懇親会で、今後の開催方法・内容
について話し合い、次回は更に参加者が増
えるようにとの思いを持って閉会しまし
た。

今年の梨狩り



堀 雅 宏
(36年E卒)

平成三十年九月一日は、曇時々晴の暑す
ぎず好天に恵まれた一日でした。千葉県鎌
ヶ谷市大山園で、今年も二十二名の仲間が
集まり梨狩りをしました。

駅周辺の開発が進んでいるのは鎌ヶ谷も
同じですが、駅から徒歩十分の所にある梨
園以外にも農作地や自然が残る、昔の鎌ヶ
谷が偲ばれるところです。

東京會工会はいつの頃からか、西の芋煮
会と東の梨狩りを開催するようになりまし
たが、それぞれイベントとしては特徴が
あって良い組み合わせだと思います。梨狩
りの懇親会会場は梨園の作業小屋をお借り
して、全員が車座になって顔を見合わせな
がら、梨をかじり、弁当を食べ、酒を飲み
ながら語ります。何人かはノンアルコール



ルや茶などで楽しんでます。また、長短
はありますが、全員スピーチをします。内
容は自己紹介や近況報告、そして思い出話
や健康の話などです。帰りには五個ほどの
梨をお土産に持ち帰ります。

我々の会もご多聞に漏れず高齢化社会
で、足が衰えてきてこのような会に参加し
にくくなっています。それでも奥様の運転
や駅からタクシーで参加して下さる方がお
られたのは嬉しく、頭の下がる思いでした。

私は五、六回参加していますが、その都
度思っていることがあります。一つは、総
会時の懇親会を盛り上げて頂いているはる
み会の近藤さんが、毎回個人参加され楽し
んで下さっていることです。もう一つは、
梨狩り幹事の石綿さんの白虎隊の詩吟で、
最後の校歌前にいつも披露して下さいま

す。実は私も七十の手習いで詩吟を始めた
のですが、なかなか上手になりません。石
渡さんには「詩吟は母音に返す」のがポイ
ントだと教えて頂き、ありがたく思ってい
ます。

最後に当日を思い出して一句
「時忘れ 故郷語りし 梨の下」
今年も九月七日に開催されます。初めて
の方が多く参加して頂けるのを期待してい
ます。



納得の「芋煮とぶどう狩り&
バーベキュー」会場



山田 利 廣
(43年K卒)

平成三十年九月二十九日(土)、神奈川湘南台の弁慶果樹園に於いて「芋煮とぶどう狩り&バーベキュー」が開催されました。参加者は雨天にも関わらず、会員二十名同伴女性五名、同伴子供三名の総勢二十八名でした。

私自身は、会場が登戸の多摩川沿い大黒



屋から移って初めての参加です。と言うのは、登戸会場が、芋煮会に於いて、全てがVery Goodと思いついでいたからです。雰囲気・景色・開放感・自然漂う・川の水音・風の音等、これまでの山田の所感です。一方、ドーム型の新会場は何も心配なく催事に関わられる。また、ドーム会場は収容人数が多く、他グループと一緒に、会話が交ぜ弾んだり、他グループに負けんじと盛り上がる。何と言っても一番は、今日の様な雨日対策が万全で良いですね。

大きな鍋に醤油仕立ての具沢山の芋煮が出来上がりました。バーベキューでは、焼き肉・焼きそばが作られ、会津若松強清水から直送のニシンとまんじゅうの天ぶら、そこに待望の会津地酒が勢揃いした。皆さん童心に返られ、意気揚々と恥も外聞も無く楽しんでおられました。何と言っても、大きな鍋を囲み、大勢で氣勢を上げ食べる芋煮は最高ですね。子供さんの美味しそうな笑顔が最高でした。今年も余興の抽選会が行われ、当たりが出る度に皆で拍手喝采の大盛況でした。来年こそは私が当たりくじを引かせて頂きます。幹事さんよろしくお願ひします。



開催に当たりご尽力頂いた五十嵐清夫(33K)さん、佐藤武(37C)さん、中島政彦(41G)さん、役員の方々に変お世話になりました。御礼申し上げます。最後にりましたが、同伴女性の方々、力強いお手伝い、有り難うございました。

第二十九回東京會工会
東地区ゴルフ大会

高橋 和寛

(40年A卒)



平成三十年四月四日、桜の花が満開、その他の花々も咲き乱れまさに春爛漫の晴天の中で、第二十九回東地区ゴルフ大会が、新千葉カントリー倶楽部つくもコースに於いて十七名の会工健児の参加により賑々しく開催されました。お骨折り下さった田中

会長やこのコースのメンバーでエントリして下さった伊藤先輩、幹事の渡部さんには御礼申し上げます。

私は今回で東地区大会は五回目の参加ですが、諸先輩方と会津弁で親しくお話すことも出来、本当に楽しい一日を過ごさせて頂きました。

私は、田中会長・澤里先輩とラウンドさせて頂きました。キャディさんが喜多方出身の方で、会津弁で話しても解ってくれるし、リラクセスしてのラウンドでした。そんな中でも会長がパートナーなので真剣にラウンドしましたが、スタートホールでティンショットがクロスバンカーに入り、セカンドショットがガートバンカー、そこからホームランしてしまいダブルボギーを想定しましたが、「ツキの神様」が見方して、四打目が直接カップに入ってしまった。「パー」となりました。この様にパートナーに恵まれ、キャディに恵まれ、天気に恵まれ、ルールが新ペリア方式の為「隠しホール」でダブルボギー、唯一のパーディーが隠しホールから外れる等、ハンディキャップにも恵まれて優勝する事ができました。お陰様で昨年末から九十を切れずに悩んでいたゴルフに、自身が持てるようにもなりました。

このコンペには八十歳過ぎの先輩も参加しています。私は六月で七十二歳になりますが、まだまだ中間位の歳です。「会工会だより」をお読みの方、まだ参加されていない方も若さも振って参加して下さいませう、お呼びかけ致します。楽しく一日遊べますよ・・・私も身体が動くうちはいつまでも参加したいと思っております。

最後に、東京會工会の益々のご発展、同窓生の皆様のご活躍とご健勝をご祈念申し上げます。有り難うございました。

第十六回西地区ゴルフ大会

渡部 雅俊

(44年M卒)



▲中央(優勝)渡部雅俊(44M)、右(準優勝)高橋和寛(40A)、左(3位)齋藤豊和(43M)

第十六回東京會工会西地区ゴルフコンペが、平成三十年十月二十六日(金)御殿場富士平原ゴルフクラブの箱根・丹沢コースにおいて十二名の参加で開催されました。例年前泊で開催され、今年も前日二十五日は幹事の配慮で、TOTO(株)の保養所に宿泊させて頂きました。

前年までは、御殿場ゴルフ倶楽部で開催していたのですが、今年は宿泊所に近く高齢者にも易しい平坦なコースでのコンペとなりました。参加者の顔触れは、昭和三十年代に卒業した大先輩四名を含め、ゴルフ利用税が免除される七十才以上の先輩が九名で、利用税を払ったのは三名だけでした。



保養所に到着すると、直ぐに恒例となっているウェルカムドリンクでノドを潤し、夕食を兼ねた懇親会、更に二次会のカラオケと、明日のコンペを忘れとも楽しい時間を過ごしました。

プレー当日は、曇空で富士山を望む事は出来ませんでした。暑くも寒くもなく絶好のプレー日となりました。三連覇を目指してのスタート。見事にフェアウェイを外しダブルボギー。その後も納得できるショットが少なく、前半は五十で終えました。後半は心機一転と気持ちだけが焦りましたが、我慢我慢のプレーを心掛けた結果、今年もダブルペリアの恩恵に預かり三連覇する事が出来ました。

会員の皆様でゴルフをされる方は、コンペに参加し、大自然の中で寝食共に楽しい一時を過ごしませんか。

平成30年度東京會工会總會出席者

日時：平成30年6月16日(土) 場所：上野精養軒

(敬称略)

〔御来賓〕

会津工業高等学校校長 二瓶 賢一 同窓会幹事 長谷川与一(40E) 在京会津高校同窓会副会長 芳賀 克己
 同窓会会長 藤田 晴史(40E) 近畿會工会顧問 渡部 藤雄(31E) 東京若商会副会長 山田 積次
 同窓会筆頭副会長 浅田 誠(43E) 東海會工会顧問 笠間 忠英(35A)
 同窓会幹事 安藤 昭男(35T) 郡山會工会副会長 福地 勝(30M)

〔会員〕

T 34石綿 弘 K39石本 清八 G43松本 義重* M40戸野部武彦 E 32小檜山 昇 A 40坂本 栄吉
 41猪俣 和男 43渡部 俊一 44三國 鉄雄 33五十嵐邦雄 40杉山 正行
 C 29岡島 文弘 44渡部 雅俊 40大塚 進* 40高橋 和寛*
 L 33渡部 弘 31秋山 利光 M32渡部 章 40星 陽一 40二瓶 善正
 35芳賀 勝義 31山内 尚 36斎田 宗平 F 40佐藤 彪 42田中 健一 46内芝 良吉
 37佐藤 武 38伊藤 孝行
 K 32岸 宗男 46大竹 光弥 38川井 秀男 E 26遠藤 文夫 D 40板橋 順一 45宮河 悦子
 33五十嵐清夫 38國分 正明 29坂内 寿 40芳賀 博
 33大竹 國正 G41中島 政彦 38佐藤 利秋 31金作 等
 33加藤 修次 43石田 功 39小松山 敏 31鈴木 敬助 A 32金子 昌輝 出席者 67名
 33出羽 重夫 43板橋 勝義* 40杉原 努 31高橋 政利 33澤里 勝人 (ご来賓10名、会員57名)
 34邊見 輝夫 43佐藤 賢二 40鈴木 邦男 32岡村 進 40稲垣 力 *総会初出席 4名

平成30年度決算(案)

(自平成30年4月1日 ~ 至平成31年3月31日)

収入総額 2,543,187、支出総額 2,240,337、差引残額 302,850

(単位円)

収入の部	平成30年度予算案	平成30年度決算	比較増減	備考
年会費	340,000	318,000	△ 22,000	2,000×159口
同窓会助成金	100,000	100,000	0	
寄付金	300,000	342,500	42,500	70件
総会費	675,000	612,000	△ 63,000	9,000×57名+来賓ご祝儀
囲碁・将棋大会費	10,000	18,000	8,000	3,000×6名
梨狩り会費	75,000	66,000	△ 9,000	3,000×22名
ゴルフ大会会費	250,000	400,000	150,000	第30回東地区コンペ・繰上開催
芋煮会&ぶどう狩り会費	105,000	90,000	△ 15,000	4,000×20名+2,000×5名
顧問・役員合同新年会費	120,000	120,000	0	6,000×20名
雑収入	100	63,004	62,904	利息、法被旗布@3,000×21
前年度繰越金	413,683	413,683	0	
収入合計	2,388,783	2,543,187	154,404	

収入：決算-予算=減(△)

支出の部	平成30年度予算案	平成30年度決算	比較増減	備考
会報「会工会だより」	139,000	138,888	△ 112	600部・8頁
通信印刷費	138,000	115,741	△ 22,259	
役員会会議費	7,000	18,008	11,008	年4回
地方同窓会参加費	160,000	158,720	△ 1,280	
タオル(会工・枚章入り)	102,000	104,814	2,814	350本
事務局費	150,000	150,000	0	
事務消耗品	7,000	12,601	5,601	
総会費	800,000	771,237	△ 28,763	57名+来賓10名
囲碁・将棋大会費	10,000	16,400	6,400	6名
梨狩り会費	75,000	72,687	△ 2,313	22名
ゴルフ大会費	250,000	400,000	150,000	第30回東地区コンペ・繰上開催
芋煮会&ぶどう狩り会費	105,000	91,617	△ 13,383	大人25名+子供3名
顧問・役員合同新年会費	120,000	112,260	△ 7,740	20名
雑費(法被30着製作)	0	77,364	77,364	
次年度繰越金	325,783	298,570	△ 21,213	
支出合計	2,388,783	2,240,337	154,404	

支出：決算-予算=減(△)

訃報

31 K 古川 征一氏(平成29年12月逝去)
 C 笠間 龍郎氏(平成29年3月31日逝去)

37 E 山口 正善氏(逝去)
 32 E 大堀 孝雄氏(平成30年3月16日逝去)
 36 M 大崎 威氏(平成28年6月23日逝去)
 26 M 木村 孝氏(平成30年2月13日逝去)